

定住自立圏の形成に関する協定書の一部を変更する協定書

平成27年3月27日に天理市（以下「甲」という。）と山添村（以下「乙」という。）との間で締結した定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定を次のとおり締結する。

別表第1の2の教育の分野に次のように加える。

(3) 文化財の保護及び利活用の推進

取組内容	甲の役割	乙の役割
圏域内の文化財の価値や魅力に対する理解を深め、圏域の魅力の向上を図るため、文化財の適切な保護・保存と活用について広域連携による取組を推進する。	甲は、乙と連携して、圏域の文化財を適切な状態で保護・保存するとともに、圏域内外へ情報を発信し、文化財の積極的な利活用を図る。	乙は、甲と連携して、圏域の文化財を適切な状態で保護・保存するとともに、圏域内外へ情報を発信し、文化財の積極的な利活用を図る。

別表第1の4の環境の分野を次のように改める。

4 環境

(1) 一般廃棄物処理施設の効率的な運営

取組内容	甲の役割	乙の役割
一般廃棄物処理施設の効率的な運営を行うとともに、より一層のごみの減量やリサイクルの推進等に取り組む。 持込ごみについては、圏域住民の利便性向上のため、事前予約システムを導入し窓口を一本化する。	甲は、新ごみ処理施設の安定的な処理体制の確保に努めるとともに、乙と連携して、ごみの減量やリサイクルの推進等に取り組む。 甲は、持込ごみについて、事前予約システムの安定的な運用、搬入者及び搬入物の確認等の一連の業務を行う。また、事前予約制の住民等への周知を行う。	乙は、新ごみ処理施設の安定的な処理体制を確保するため、必要な協力を行うとともに、甲と連携して、ごみの減量やリサイクルの推進等に取り組む。 乙は、事前予約制の住民等への周知を行い、甲の運営に協力する。

別表第2中

「1 地産地消

(1) 特産品等のPR、販路拡大の推進

取組内容	甲の役割	乙の役割
圏域内の特産品等について、関係団体等と連携し、情報共有を行い、販売戦略を展開するとともに、地域ブランド化の推進を図る。	甲は、圏域内の特産品等の情報を共有し、乙とともに広くPRを行うとともに、圏域内外で開催されるイベント、物産展等に出展するなど、販路拡大に取り組む。	乙は、圏域内の特産品等の情報を共有し、甲とともに広くPRを行うとともに、圏域内外で開催されるイベント、物産展等に出展するなど、販路拡大に取り組む。

を

「1 デジタル

(1) DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進

取組内容	甲の役割	乙の役割
圏域で連携し、DXに関する情報の共有化を図るとともに、利用者視点に立ったデジタル技術の利活用を通じて、情報格差（デジタルデバイド）の解消も含めた住民サービスの利便性向上に取り組む。	甲は、圏域の合同情報交換会を開催することにより、乙と連携して、デジタル技術利活用に対する意識の向上と支援体制の構築を図る。	乙は、圏域の合同情報交換会に参加することにより、甲と連携して、デジタル技術利活用に対する意識の向上と支援体制の構築を図る。

2 地産地消

(1) 特産品等のPR、販路拡大の推進

取組内容	甲の役割	乙の役割
圏域内の特産品等について、関係団体等と連携し、情報共有を行い、販売戦略を展開するとともに、地域ブランド化の推進を図る。	甲は、圏域内の特産品等の情報を共有し、乙とともに広くPRを行うとともに、圏域内外で開催されるイベント、物産展等に出展するなど、販路拡大に取り組む。	乙は、圏域内の特産品等の情報を共有し、甲とともに広くPRを行うとともに、圏域内外で開催されるイベント、物産展等に出展するなど、販路拡大に取り組む。

3 その他

(1) 有機農業の推進

取組内容	甲の役割	乙の役割
<p>圏域内での高原エリアにおいて、有機農業の推進は農地保全、生物多様性、防災等様々な観点から重要な取組となる。</p> <p>オーガニックビレッジ構想を大和高原全体で推進することで、農作物の生産とともに流通や消費の面での協力体制を構築し、有機農業の面積拡大、有機農業者の増加を図る。</p>	<p>甲は、高原地域と中心市街地を併せ持つことから、流通や消費の機能強化を図るとともに、乙と連携したイベント等を開催し、大和高原産オーガニック農産物の生産拡大・流通拡大を図る。</p>	<p>乙は、地域住民とオーガニックについて学び、有機農業に携わる人数を増やすことで有機農業の推進を図る。</p>

に改める。

この協定の締結を証するため、本協定書2通を作成し、甲及び乙が記名押印の上、それぞれ1通を保有する。

令和6年12月17日

甲 天理市川原城町605番地

天理市

天理市長

並河 健



乙 山辺郡山添村大字大西151番地

山添村

山添村長

野村 栄作

